

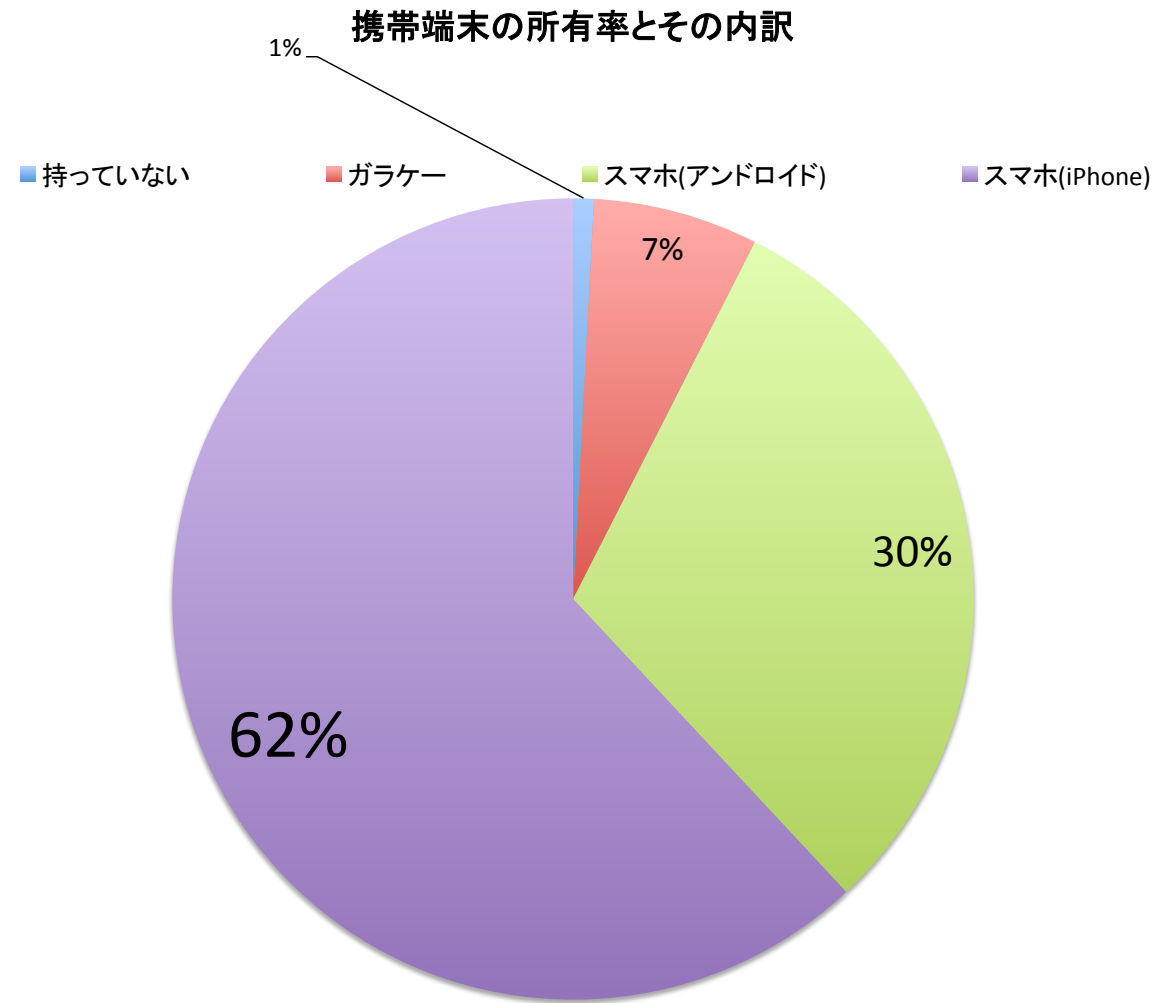
コミュニケーションを重視し た情報モラルの授業

勝田浩次

本日の発表

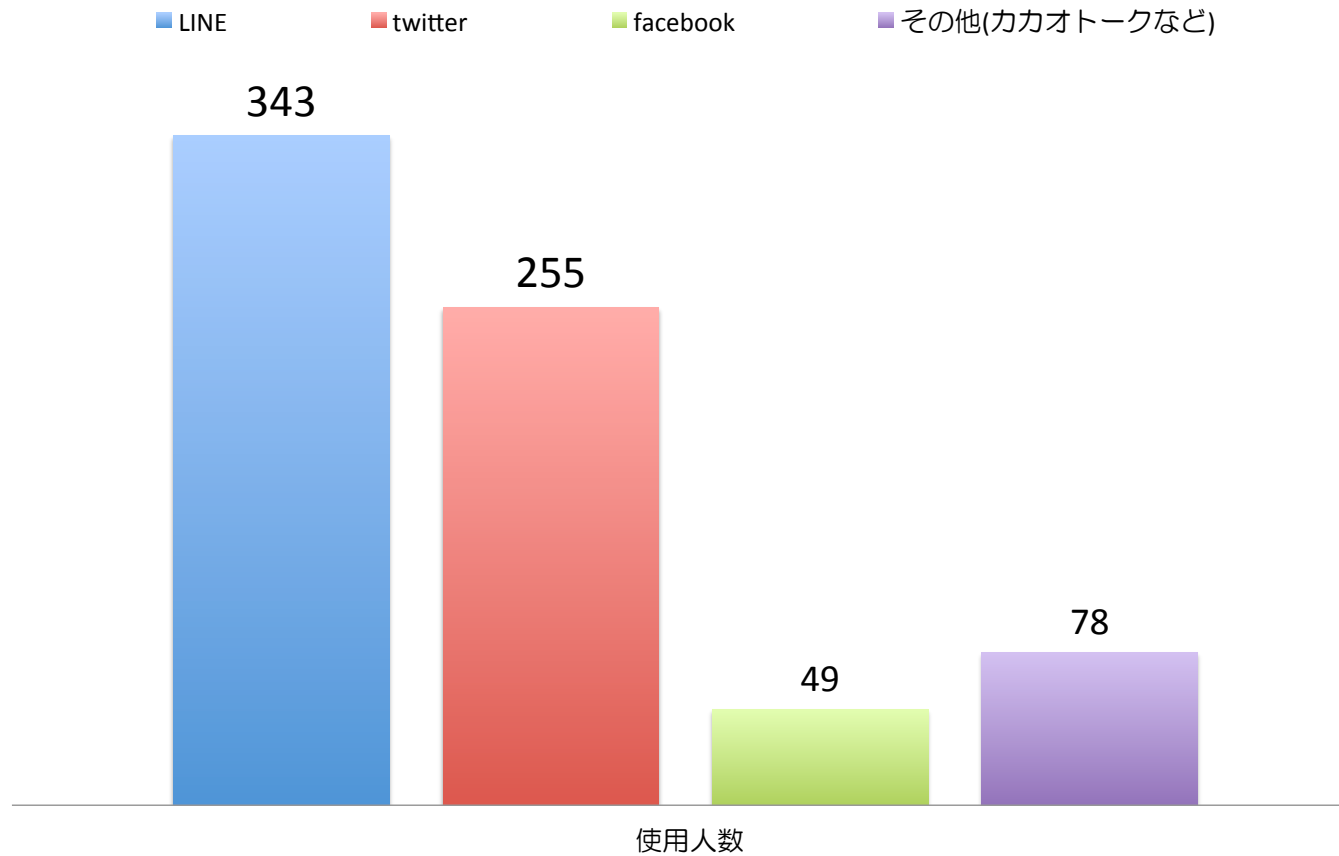
- アンケートからわかった生徒の現状
- 1年生の情報の授業で行った内容

子どもを取り巻く環境



子どもを取り巻く環境

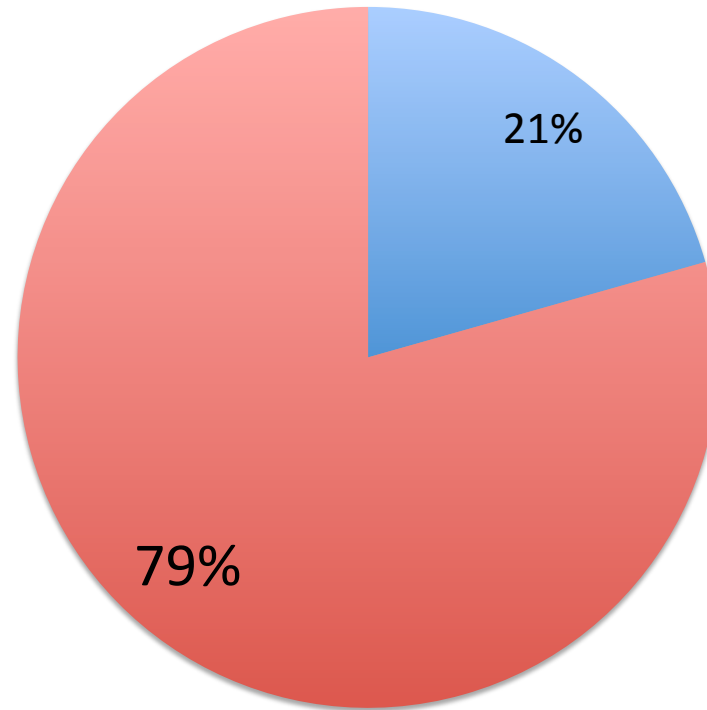
SNSの使用人数



子どもを取り巻く環境

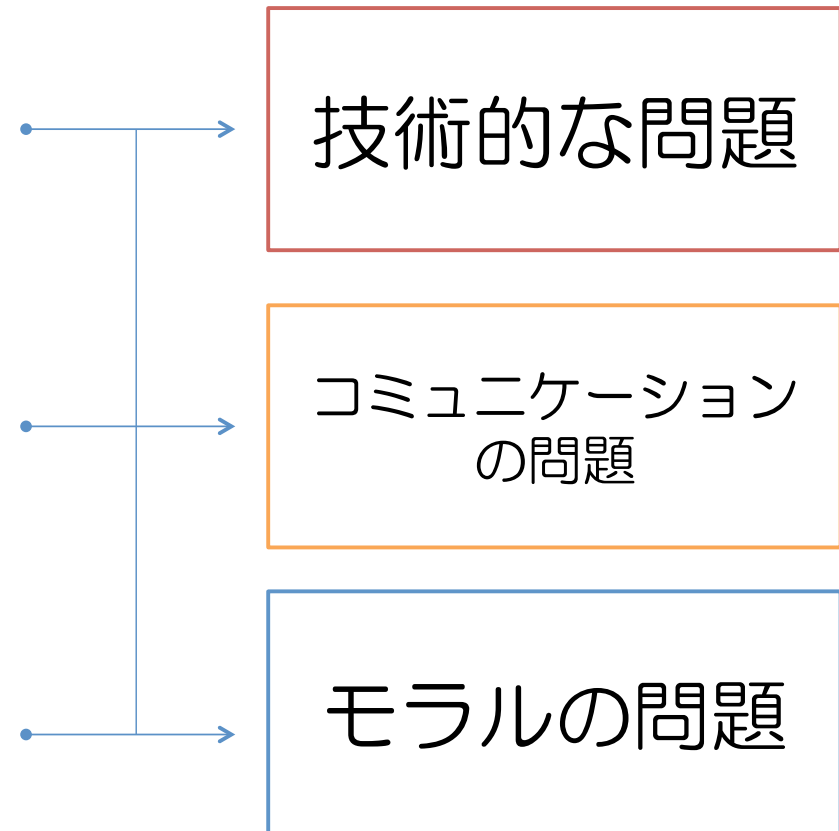
携帯電話を使う際のルール

■ ある ■ ない



課題の整理

- スマホ所有率93%
 - いつでもどこでも誰とでも
 - 知識不足
- ルール設定率19%
 - 操作の禁止・抑圧的な利用制限
- SNSの使用率96%
 - 肖像権、著作権、GPSなど
 - 一方通行のコミュニケーション



※アンケートは本校1年生359名に実施

課題の整理

技術的な問題

GPS機能

公開範囲設定

コミュニケーション
の問題

一方的な
コミュニケーション

SNS疲れ

モラルの問題

個人情報の悪用

知らない人とも友達

どうやって教えるか

- 本校では・・・
 - 考えさせる
 - 本質的な問題の理解へ
 - 関わらせる
 - 多様な考え方に触れる
 - コミュニケーションを取る
 - 感じさせる
 - 実感を伴う内容を取り入れる

目標

- 自分がコミュニケーションを取っている先には「相手」がいるということに気付かせる
- インターネットを使ったコミュニケーションのありかたについて考えさせる

どこまでがプライバシー？

グループ：

メンバー名：

知られてもよい

知られたくない

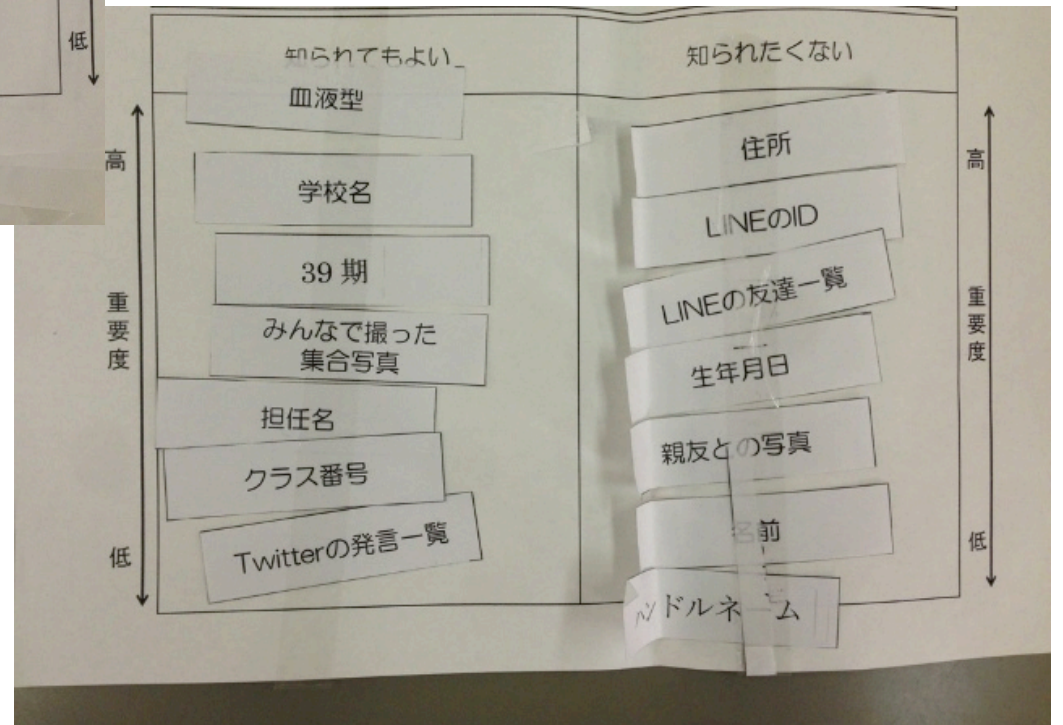
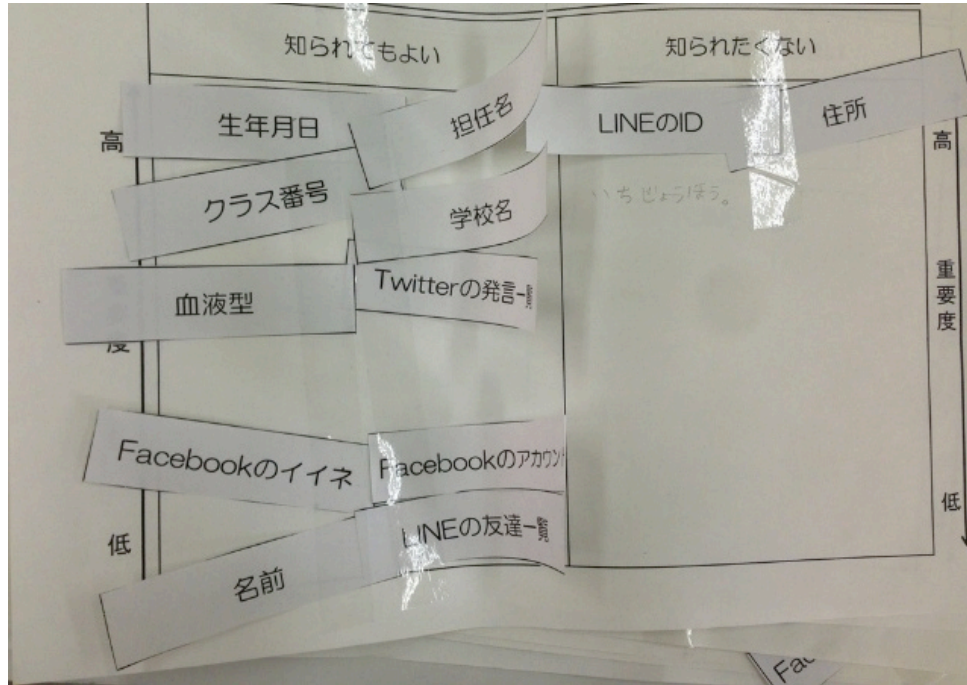
高
知られてもいい
低

高
知られたくない
低

切り取ってみんなで話し合おう

名前	住所
クラス番号	血液型
学校名	生年月日
担任名	〇〇期生
LINEのID	Facebookのアカウント
LINEの友達一覧	Twitterの発言一覧
みんなで撮った 集合写真	親友との写真

どこまでがプライバシー？



どこまでがプライバシー？

- 目的：他者との意見の交流を通して自分の中での基準について考える
- つまり
 - 公開する情報、公開しない情報の基準を作ろう
 - 許可を取って公開する情報など、自分の問題だけでない場面も考える必要がある（肖像権）

SNSってどうなん？

グループ：

メンバー：


メリット

デメリット

クラスみんなに提言(SNSを使う際のアドバイス)

グループの
みんなへ

お疲れ様です
お返事は後ほど

グループ：

メリット

直接いえる事
も言えたりする。

頭良くなる(???)

グループに
興味持たせ
みんなに
お返事
OK

つながりの
情報提供
ができて
あつまる
友達が増える。

近くにいる
気持ちになる。

デメリット

人生に影響
頭
空を奪い
たがる

少し依存
してしまう。

迷惑
迷惑メール
アゲたがる

悪用される
自分の情報が
知られる

位置を知られる
自分の

危険な人がある
下ネタ
見たい人が
いる

メリットデメリットを踏まえたみんなへの提案(〇〇は△△にして、～～に、～～として使おう！)
SNSは制限をかけたらずい、自分と友達のためにもちゃんと使う

意見をグルーピングする

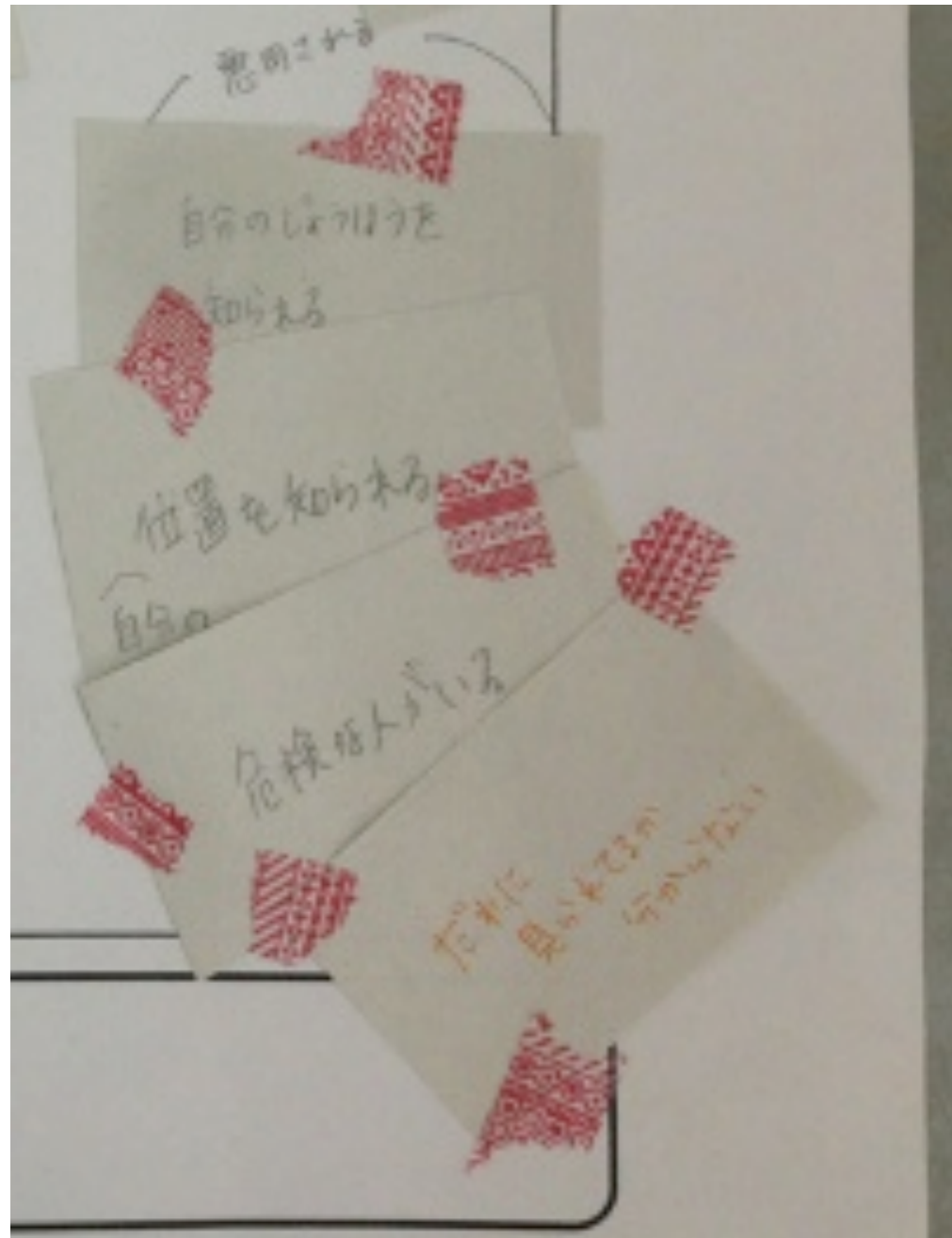
悪用される

自分の情報
を知られる

自分の位置
を知られる

誰に見られて
いるか分
からない

危険な人が
いる



SNSってどうなん？

提言としてまとめる

メリットデメリットを踏まえたみんなへの提言(〇〇は△△にして、～～に、～～として使おう！)
SNSは制限をかけたりにして、自分と友達のためにもちゃんとチェックして

SNSは制限をかけたりにして、自分と友達のためにもちゃんとチェックして（使おう）。

いろんな情報を知ることができるけど、自分の情報もばれてしまうから気をつけて使おう。

SNSってどうなん？

- 目的：SNSをツールとして使うために何に注意する必要があるか考える
- つまり
 - SNSをツールとして使う。ということは、SNSで何ができてどんな危険があるかを知っておく必要がある

まとめ

①技術的な問題

- 高校であれば情報科などと、小中学校であれば日常的にテーマとして取り扱える教科との連携

②コミュニケーションの問題

- 実際にコミュニケーションを取らせる

③モラルの問題

- 他者と関わる、意見を交流させ深める
- 抑制型ではなく、本質理解型の体験を